

賃金の男女格差解消を目指して イコール・ペイ・デイ運動を広げよう!

2019年の
EPDは?

男女の賃金格差解消のためには、格差の現状を可視化する必要があると考え、BPW は、男性の年収と同じ金額を女性が手にするには何日余計に働かなければならないか、を計算して、その日を『イコール・ペイ・デイ(同一賃金を手にする日)』として、男女賃金格差の存在を、広くアピールしてきました。女性にとって、賃金の男女格差の解消は、喫緊の課題であります。

女性の平均賃金が男性より低いのは残念ながら世界共通です。国連の SDGs ターゲット 5 に明記された『女性及び女子のあらゆる形態の差別を撤廃する(5-1)』の達成のためにも男女の所得・賃金格差の解消が求められています。

イコール・ペイ・デイ(EPD)運動は、直接的な賃上げ運動でなく、男女の賃金格差を「見える化」することで、格差解消を目指しています。

日時 2019年4月20日(土)
13:30~16:30

◆◆◆ プログラム ◆◆◆

はじめに(13:30~14:00) 挨拶と政策説明

厚生労働省雇用環境・均等局

総務課長 堀井奈津子氏

第1部(14:00~15:10) 講演 矢島洋子氏/三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 共生社会室 室長 主席研究員 女性活躍推進・ダイバーシティマネジメント戦略室

男女の賃金格差を解消する意義と方法、女性の人材活用の具体的方策、EPD運動の将来等についてお話しいただきます

第2部(15:15~16:00) 今後のEPD運動について意見交換とアピール採択

equal
pay
day.-

□会場 婦選会館ホール
渋谷区代々木2-21-11

□参加費 無料

【問合せ・申込み】 「4/20参加希望」と明記の上、「氏名」「連絡先(TEL, FAX or E-mail)」をご記入いただき、下記までE-mail もしくはFAXでお申し込みください。(当日会場でも受け付けます)

E-mail: sympo2019@bpw-japan.jp

FAX: 03-5304-7876 お問い合わせ TEL: 03-5304-7874

◆取得しました個人情報は、この受付のみの目的に使用いたします。



主催 認定NPO法人 日本BPW連合会
後援 厚生労働省 内閣府男女共同参画局



BPWとは、「Business and Professional Women」の略で、日本BPW連合会は、国連の経済社会理事会の諮問機関として総合協議資格を持つNGO団体BPW Internationalに加盟し、働く女性の利益を促進し、女性の社会的地位と職業水準の向上を図るとともに、国内および国外の働く女性の親交と理解を深め、世界平和に寄与することを目的とした団体で、全国に17のクラブとアソシエーツがあります。

主な活動は、男女格差解消のため、国内の男女賃金格差を「見える化」する「イコール・ペイ・デイ活動」、国際的な格差ランク「男女格差指数(GGGI)」の広報活動、「WEP.s署名推進活動」など。また若い女性の活躍支援として「CSWインターン派遣事業」「ヤング・スピーチコンテスト事業」を継続しています。内閣府男女共同参画推進連携会議の当初からの構成団体で、2009年9月に法人化、2017年認定NPO法人になりました。2015年より活動目標として「2030年までに完全な男女平等(50-50)の実現を目指す」を掲げています。